



## 国登録有形文化財の施設で残す 和の婚礼写真

### 「根津記念館」和装前撮影プラン

2009年6月

フルーツパーク富士屋ホテル(支配人 角田 洋和 所在地:山梨県山梨市江曾原 1388)では、地元山梨市で保存と活用に取り組んでいる「根津記念館(旧根津邸)」と提携し、施設を使用した婚礼記念写真の前撮影プランを販売します。

ここ数年、ウエディング市場では和の結婚式が見直される傾向にあり、白無垢や色打掛、引き振袖などの和装を着たいというニーズが高まっています。

こういった和の美しさへの憧れや自分達らしいオリジナリティを求める需要に応えるため、当ホテルでは、昨年秋に山梨市内に開館した「根津記念館」に申し入れ、施設内の和室や庭園を使用しての写真撮影にご協力をいただくことになりました。(「根津記念館」は、当ホテルから車で7分程の距離にあります)

「根津記念館」を選んだ背景としては、当ホテルが「地域と共に語り歩み、利用者に愛されるホテル」という開業当時のビジョンに基づき地域の活性化に貢献したいこと、併せて「根津記念館」が文化財として「時を経ても古くならない、創業時の気持ちを忘れない、永遠に続く」といったホテルのコンセプトに通じるところがあるからです。

生涯の記念となる婚礼写真を地域の文化財を使用して撮影することで、流行にとらわれない美しさや特別感といった利用者にとって付加価値の高いものなればと考えております。 \*根津記念館については別紙参照。

販売価格は、¥52,500(記念館の施設使用料・関係スタッフの出張料)新郎新婦の現地までの送迎付き。

当ホテルには既に「和装前撮影プラン」(婚礼当日和装を着ないため、前撮影で写真だけ残したいカップル向けプラン)と「アニバーサリーフォトプラン」(ウエディングメモリーを写真だけで残したいカップル向けプラン)があり、これに「根津記念館」での出張撮影を加えることができます。

6/22(月)、現地にてシュミレーションを兼ねた撮影会(ホテルスタッフがモデルを務める)を行います。

\*\*\*\*\*

### 国登録有形文化財「根津記念館」和装前撮影プラン

『和装前撮影プラン』 衣装2点(新郎1点・新婦1点) ¥126,000 / 衣装3点(新郎1点・新婦2点) ¥168,000

■内容: 衣裳料金・美粧着付料金(かつら・筭1点含む) ※写真撮影料金別

『アニバーサリーフォト 和装プラン』 衣装2点(新郎1点・新婦1点) ¥240,000

■内容: 記念写真(六切)2ホース・衣裳料金・美粧着付料金(かつら・筭1点含む)

### 国登録有形文化財の施設で和の記念写真を残せるプラン

上記のような 衣裳・美粧着付料金・写真撮影代の他に、追加料金で利用できます。

■価格: ¥52,500(施設使用料・美容師出張料・カメラマン出張料含む)

新郎新婦の現地への送迎付き

■対象: フルーツパーク富士屋ホテルの婚礼申込者で、前撮影利用者

※撮影日等は、ホテルブライダル担当及び根津記念館とで相談します

■問合せ: 0553-22-8811 フルーツパーク富士屋ホテル ブライダル



国登録有形文化財【旧主屋】

【このリリースに関するお問合せ】

フルーツパーク富士屋ホテル 営業課(広報担当) あめみや るみ 雨宮 留美  
TEL: 0553-22-8811 FAX: 0553-22-3988  
URL: <http://www.fruitpark.jp/> MAIL: [r-amemiya@fujiiyahotel.co.jp](mailto:r-amemiya@fujiiyahotel.co.jp)  
〒405-0043 山梨県山梨市江曾原 1388 笛吹川フルーツ公園内



国登録有形文化財 山梨市

# 根津記念館

Nezu Memorial Museum in Yamanashi City



国登録有形文化財 山梨市

# 根津記念館

Nezu Memorial Museum in Yamanashi City

〒405-0032 山梨県山梨市正徳寺296  
TEL0553-21-8250 FAX0553-21-8251

- 開館時間/9:30~16:30(16:00受付終了)
- 休館日/毎週月曜日(祝祭日の場合は翌日)
- 入館料/大人 300円・高校生 100円(団体割引あり)



### 【交通のご案内】



- JR 中央本線山梨市駅より徒歩25分(タクシー5分)
- 中央本線青島町駅より徒歩20分(タクシー3分)
- 徒歩14分(山梨市文化センターより2分)
- 中央自動車道湯島インターから15分 中央自動車道一宮・御坂インターから15分



## 「鉄道王」の異名を持つ 根津嘉一郎と根津記念館

万延元年(1860年)6月15日甲斐国山梨郡正徳寺村(現山梨県山梨市)の農家に生まれる。東山梨郡役所の書記、後に村会議員、村長を歴任。明治30年代には東京へ進出。東京では若尾逸平や南宮敬次郎と知り合い、甲州財閥を形成。明治38年(1905年)には東武鉄道の社長に就任し、経営再建を行う。資本関係を持った鉄道会社は2社に及び、多くの会社において社長などに就任した。「社会から得た利益は社会に還元する義務がある」という信念のもと、教育事業も手がけ、大正11年(1922年)には旧制武蔵高等学校を創立する。特に山梨県下の全小学校へ200台にものぼるピアノ(後に根津ピアノと呼ばれる)やミシンを寄贈するなど、山梨県の教育文化振興に寄与した。山梨市名誉市民。根津記念館は根津一家の【迎賓館】【地主経営の場】【居住】3つの空間として利用された大邸宅で、旧主屋や三階建土蔵、長屋門は国の登録有形文化財指定。

# 《鉄道王》と称された根津嘉一郎、 根津家一族の大邸宅を復原。

根津記念館は近代日本を代表する事業家の根津嘉一郎翁の生家を保存、活用する施設です。記念館の敷地は約6,700㎡、そこに国の登録有形文化財である長屋門、旧上屋、土蔵など昭和初期の建造物があり、それに加えて設計図により復原した青山荘と茶室、それらすべてが和風建築の粋をこらしたものであります。そして富士山を借景にした庭には池と美事な黒松(大磯の松)があり、根津嘉一郎翁の気概を象徴しています。純粹な和風の空間に身をおくことによって、日本文化を愛してやまなかった根津翁ゆかりの芸術、文化の世界をお楽しみください。



国登録有形文化財【長屋門】(平等寺)



【庭園】(箱吹川)

【大磯の松】

【青山荘】

【茶室】(燕子花)

国登録有形文化財【旧上屋】

【展示棟】(八蔵)

国登録有形文化財【土蔵】

国登録有形文化財  
【長屋門】

青梅街道に面し、正面16間・側面3間あり、根津記念館の屋敷構えを構成する最大の付属棟で、昭和初期の社会格差を反映した壮大な長屋門。



国登録有形文化財  
【旧上屋】

昭和8年に竣工。大地主根津家の地主兼常の場を持つ近代和風建築。コンクリート布基礎、ボイラー設備、屋内消火栓の導入、出気配線の埋込など、当時の先端的な技術が盛り込まれている。

国登録有形文化財  
【土蔵】

本造三階建てで高さ10.365m。三階建の土蔵は本地域でも珍しい。土蔵内では根津家に関する資料を展示する。



【大磯の松】

昭和8年に大磯(現神奈川県大磯町)にあった嘉一郎の別荘から移植された黒松。



【青山荘】

当時の図面をもとに復原された建物。根津翁の郷土山梨での迎賓館の機能をもっていた。茶室「燕子花」や和室は利用ができる。

【展示棟】(八蔵)

旧第八倉庫の外観と内装を再現した展示棟。常設展示、企画展示室があり、根津嘉一郎を思い、学び、そして次に継承する」をテーマに根津嘉一郎の生涯をパネルで紹介している。

【ミュージアムショップ】(平等(ひらしな))

